

第4回 将棋電王トーナメント Claire PR文書

2016年8月26日

上原 大輔

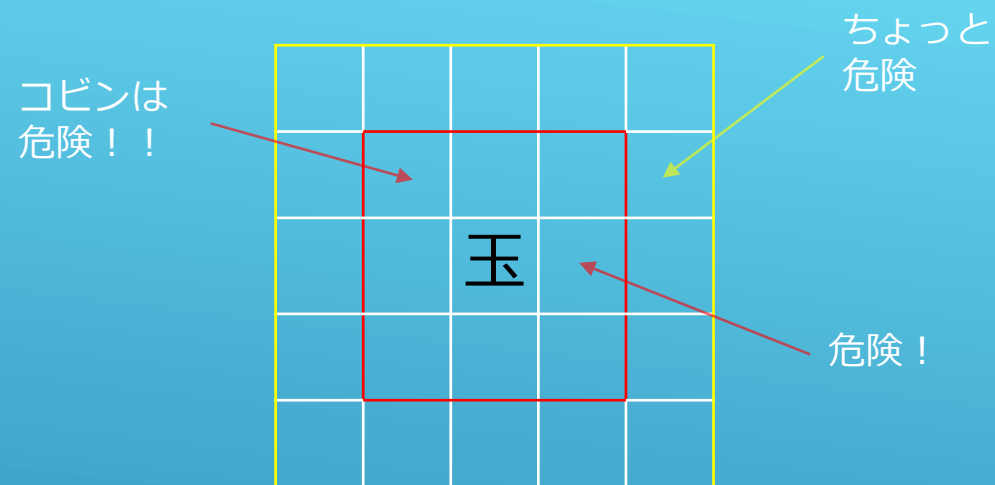
自己紹介

- ✓ プログラミング歴は3年
 - ✓ 将棋ウォーズ1級
 - ✓ 2015年10月頃から開発開始
- 
- Several white lines of varying lengths and slopes are positioned in the bottom right corner of the slide, creating a modern, abstract graphic element.

出場歴

- ✓ 第26回世界コンピュータ将棋選手権 42位（初出場、1次予選敗退）
- ✓ 電王トーナメントは今回初出場。

評価関数



- ✓ 駒割 + 安全度 + 手番を手調整で行うことになりそうです。
- ✓ 安全度は玉近傍24升の利きの数を数え、内側ほど危険度が上がるように調整します。
- ✓ 手番の価値は終盤ほど高くなるようにしています。

その他

- ✓ 定跡はfloodgateの棋譜約8万局より抽出。
局面の出現数・勝率を考慮し指し手を選択します。
- ✓ 成り駒の枚数、持ち駒の種類・枚数、玉の安全度等により
終盤度を判定。
- ✓ 終盤でFail lowしたら、飛・角・歩の不成も探索します。

現在の状況

- ✓ 第26回世界コンピュータ将棋選手権ではやねうら王をベースに開発し出場したが、選手権終了後、ゼロからフルスクラッチで作りなおしているため、開発が間に合っていない。
- ✓ 知識・技術力が足りず、実装が遅い。
- ✓ プロデューサー業が忙しい。（デレステ）
- ✓ ヒーローとして人類を守るのに忙しい。（Overwatch）

本大会での目標

- ✓ 時間切れ負け、反則負けをしない。（第26回世界コンピュータ将棋選手権では時間切れ・反則でそれぞれ1敗ずつしています）
- ✓ 1勝する。

最後に

- ✓ 最後まで読んで頂き、ありがとうございました。
- ✓ 初参加ですのでお手柔らかにお願いします。